

新時代の旗手・
鈴木優人と実力派声楽陣&
新国立劇場合唱団で響かせる
「歓喜の歌」

第九



八面六臂の活躍で、クラシック音楽界を切り開く新時代のクリエイター

指揮=鈴木優人

(指揮者/クリエイティブ・パートナー)

Associate Conductor & Creative Partner= MASATO SUZUKI

ベートーヴェン:

交響曲第9番 二短調 作品125 「合唱付き」

BEETHOVEN: Symphony No. 9 in D minor, op. 125 "Choral"

※各公演、前半に鈴木優人によるオルガン独奏(約15分)あり

好評発売中

大成建設 Presents 「第九」特別演奏会
TAISEI Presents Special Concert

2022 **12.16** (金) 19:00 東京芸術劇場
Friday, 16 December 2022, 19:00 Tokyo Metropolitan Theatre
S¥9,700 A¥7,600 B¥6,100 C¥4,600

第253回土曜マチネーシリーズ
Saturday Matinée Series No. 253

2022 **12.17** (土) 14:00 東京芸術劇場
Saturday, 17 December 2022, 14:00 Tokyo Metropolitan Theatre
S¥9,700 A¥7,600 B¥6,100 **SOLD OUT**

第253回日曜マチネーシリーズ
Sunday Matinée Series No. 253

2022 **12.18** (日) 14:00 東京芸術劇場
Sunday, 18 December 2022, 14:00 Tokyo Metropolitan Theatre
S¥9,700 A¥7,600 B¥6,100 C¥4,600

SHINRYO Presents 「第九」特別演奏会
SHINRYO Presents Special Concert

2022 **12.20** (火) 19:00 サントリーホール
Tuesday, 20 December 2022, 19:00 Suntory Hall
S¥9,700 A¥7,600 B¥6,100 **SOLD OUT**

第658回名曲シリーズ
Popular Series No. 658

2022 **12.21** (水) 19:00 サントリーホール
Wednesday, 21 December 2022, 19:00 Suntory Hall
S¥9,700 A¥7,600 B¥6,100 **SOLD OUT**

大成建設 Presents 「第九」特別演奏会
TAISEI Presents Special Concert

2022 **12.25** (日) 14:00 横浜みなとみらいホール
Sunday, 25 December 2022, 14:00 Yokohama Minato Mirai Hall
S¥9,700 A¥7,600 B¥6,100 C¥4,600



ソプラノ=キャロリン・サン普森
Soprano= CAROLYN SAMPSON

テノール=櫻田亮
Tenor= MAKOTO SAKURADA

メゾ・ソプラノ=
オリヴィア・フェアミュレン
Mezzo Soprano= OLIVIA VERMEULEN

バス=
クリスティアン・イムラー
Bass= CHRISTIAN IMMLER



合唱=新国立劇場合唱団
Chorus= New National Theatre Chorus
合唱指揮=富平恭平
Chorusmaster= K YOHEI IOMIHIHA

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時 年中無休)

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

【東京芸術劇場】株式会社ミラクス ミラクスシッター0120-415-306(予約受付:平日9時~17時/公演1週間前までに予約)【横浜みなとみらいホール】株式会社 明日番0120-165-115(平日10時~17時/公演3営業日前までに予約) 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■末就学児のご入場は、固くお断りいたします。■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

<https://yomikyo.or.jp/>

人類が生んだ最高傑作! 年末、心に響く《欢喜の歌》

クラシック音楽の歴史に燦然と輝く不朽の名作、ベートーヴェンの交響曲第9番「合唱付き」。最終楽章で高らかに響く「欢喜の歌」は、国境や世代を超えて、人間愛や平和を謳ったメッセージとして、今も多くの人に感動をもたらす特別な魅力があります。「第九」は「すべての人」の心に寄り添い、新しい年への希望として響くでしょう。

今年は、八面六臂の活躍でクラシック音楽界の未来を切り拓く革命児・鈴木優人が指揮台に上がります。研ぎ澄まされた考察と独特のセンスにより、新たな解釈を生み出し、ベートーヴェンの音楽を鮮烈に響かせます。

ソリストには、英国を代表する歌姫 Sampson、パリ・オペラ座やベルリン・フィルなどで活躍するフェアミュレン、パツハ・コレギウム・ジャパンと数々の名演奏を残す櫻田亮、アーノンクールら名匠と各地で歌ったイムラーが共演。日本が誇るプロ合唱団の新国立劇場合唱団とともに、読響がお届けする至福のひと時をご堪能ください。

指揮者=鈴木優人

(指揮者/クリエイティブ・パートナー)

Associate Conductor & Creative Partner= MASATO SUZUKI

マルチな才能で新時代を切り拓く気鋭。2020年4月から読響指揮者/クリエイティブ・パートナー。東京芸術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。指揮者として国内外の楽団と共演するほか、鍵盤楽器奏者としても活躍している。13年から調布国際音楽祭のエグゼクティブ・プロデューサー。18年にパツハ・コレギウム・ジャパン(BCJ) 首席指揮者に就任。BCJオペラシリーズのプロデュースを務め、20年の「リナルド」などで高く評価された。22年には、「オルフェオとエウリディーチェ」で新国立劇場に指揮者として初登場。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演中。齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞多数。昨年3月に芸術選奨文部科学大臣新人賞、今年1月に渡邊曉雄音楽基金音楽賞を受賞。

©読響



ソプラノ= キャロリン・サンプソン

Soprano= CAROLYN SAMPSON

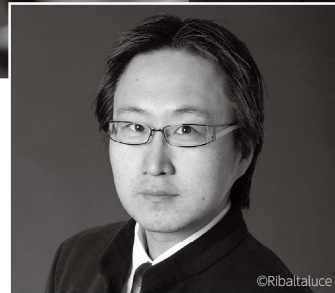
コンサートとオペラの両分野で、欧米で成功を収め国際的に活躍し続ける英国を代表する歌姫。イングリッシュ・ナショナル・オペラでデビュー以降、パリ・オペラ座やモンペリエ国立歌劇場のほか、グラインドボーン音楽祭やBBCプロムスなどに出演。コンセルトヘボウ管、ゲヴァントハウス管、ウィーン響、ボストン響、サンフランシスコ響、フィラデルフィア管などと共演。CDはBISレーベルなどからリリースし、何れも高い評価を得ている。日本ではBCJと度々共演している。



メゾ・ソプラノ= オリヴィア・フェアミュレン

Mezzo Soprano= OLIVIA VERMEULEN

バロック音楽から現代作品まで多岐にわたる才能が国際的に評価されるメゾ。ベルリンで学び、バイエルン放送主催国際声楽コンクールなど受賞歴多数。ヤノフスキ、ハーディング、ヤーコプス、ツァグロゼク、ネトビルらの指揮で、ベルリン国立歌劇場、パリ・オペラ座、チューリヒ歌劇場に出演し、ベルリン・フィル、ロンドン・フィルなど世界の著名楽団と共演している。バロック作品にも情熱を注いでおり、鈴木雅明指揮のパツハ「マタイ受難曲」などに出演。



テノール= 櫻田亮

Tenor= MAKOTO SAKURADA

伸びやかな歌唱でバロックから古典派のレパートリーを中心に国際的に活躍する俊英。イタリア声楽コンクール・シエナ部門大賞、ブルージュ国際古楽コンクール第2位。サヴァリッシュ、サヴァールらの指揮で、国内外の多くの楽団と共演するほか、新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」にも出演。BCJとは録音や演奏会のほか欧米ツアーにも参加。読響とは2018年に鈴木雅明指揮でRIAS室内合唱団らと共演し、好評を博した。東京芸術大学教授。二期会会員。



バス= クリスティアン・イムラー

Bass= CHRISTIAN IMMLER

アーノンクールやミンコフスキら名匠と共演するなど、国際的に活躍するドイツ出身のバス。ロンドンで学び、2001年パリのナティア&リリー・ブーランジェコンクールで優勝以降、ソリストとして世界各地の主要楽団と共演。特にパツハの作品に数多く出演。オペラではボストン古楽音楽祭で「ボツペアの戴冠」に出演するほか、欧米各地でのリサイタルを開催。16年にグラミー賞にノミネートされたCDを含む、50以上の録音を残す。日本ではBCJと多数共演し好評を博した。

合唱=新国立劇場合唱団

Chorus= New National Theatre Chorus

合唱指揮=冨平恭平

Chorusmaster= KYOHEI TOMIHIRA

至高のハーモニーで人類愛を歌う、読響(第九)のベスト・パートナー。新国立劇場で行われる数多くのオペラ公演の核を担う合唱団として活動を展開し、高い評価を得ている。2007年以来、読響(第九)公演に出演。

読売日本交響楽団

Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、日本のオーケストラ音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立。現在、セバスティアン・ヴァイグレが常任指揮者を務めている。サントリーホールや東京芸術劇場などで多数の公演を開催するほか、小中学校や病院で演奏するなど、クラシック音楽ファンのすそ野拡大にも地道な努力を続けている。

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター: 0570-00-4390
(10:00~18:00・年中無休)

読響チケットWEB: <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可 *チケット郵送料無料


主催: 読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

共催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 (17日、18日)

特別協賛: 大成建設株式会社 (16日、25日)、新菱冷熱工業株式会社 (20日)

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会 (17日、18日、21日)

文化庁「ARTS for the future! 2」(16日、25日) 

事業提携: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 (16日)

協力: 横浜みなとみらいホール (25日)